

天

47

連絡報第九六六號

昭和二六、一、一二
連絡課

陸軍

参考 局長、局附、部長、復員、經理、留業、東復、分室 制限

琉球列島に於ける日本軍人の遺骨に關する件

一九五〇、一二、一五引揚援護廳長官 發 G H Q 宛

一 参照書類

1. 一九五〇年十一月七日附日本連絡部發外務省宛覺書「琉球列島

に於ける日本人俘虜の遺骨に關する件」

2. 一九五〇年九月二十日 G H Q 宛復員局發覺書 F D B 第八八〇號

「琉球に於ける元日本軍人軍屬の遺骨に關する件」

3. 一九五〇年五月二十五日附 G H Q 宛復員局發覺書經込第七九五

號「沖繩から送還の日本軍人の遺骨に關する件」

4. 一九五〇年九月二十日附 S C A P 宛外務省發文書 F O M 第一九

三六號 (O P)

5. 一九五〇年五月九日附SOAP宛外務省發文書FOM第八九六
號(O.P.)

6. 一九四九年十二月八日附SOAP宛外務省發文書FOM第一六
三三號(O.B.R.)

→ 沖繩に埋葬されている日本人遺骨の推定数は七二、三九四柱であ
る。此数はSOAPによつて琉球に存在するものと考へられた遺
骨は一七七柱及キカイ島からの通報により同島に存在するものと
認められた遺骨八四柱を含んでいる。

→ 琉球列島から日本へ送還された遺骨の数は四、七六〇柱でその中
の二〇〇柱は琉球軍政部(M.G.)を通じ日本へ送還された。

連絡部第九六七

同

御

事務

部

通

員

連

絡

部